

令和 2 年 6 月 25 日現在

機関番号：34315

研究種目：基盤研究(B) (一般)

研究期間：2017～2019

課題番号：17H02614

研究課題名(和文) 病者障害者運動史研究 生の現在までを辿り未来を構想する

研究課題名(英文) Research on the history of movements of people with an illness and people with a disability: Tracing life up to the present and plotting its future

研究代表者

立岩 真也 (Tateiwa, Shinya)

立命館大学・先端総合学術研究科・教授

研究者番号：30222110

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 12,700,000円

研究成果の概要(和文)：複数の資料贈与の申し出も受け、関係する資料を収集・整理し配架し、ウェブサイト上に書誌情報他を掲載した。125のインタビューの記録約300時間を文字化し編集作業を加え、各々の全文を公開した。 <http://www.arsvi.com/a/arc.htm#i> 本主題と直接に関係する研究代表者の書籍として『不如意の身体 病障害とある社会』(2018、青土社)、『病者障害者の戦後 生政治史点描』(2018、青土社)、『行き還り繋ぐ 障害者運動於&発福島の50年』(青木千帆子他、2019、生活書院)、『弱くある自由へ 自己決定・介護・生死の技術 増補新版』(2020、青土社)

研究成果の学術的意義や社会的意義

学問の意義の一つは記録することにある。この研究の間にも毎年数人の運動家が亡くなった。自らを文字にして公けにできる人は少ない。話を聞いて記録した。もう一つ、この研究は人々に有益なものであろうとした。人々がどのように自らとその身体を了解し、技術を使い、政治に働きかけ、組織や人を使っていくかを見出すために、その経験を記録し公開した。同時に理論的にも貢献した。「医療化」「専門家支配」といった言葉で何がどこまで言えるのかを吟味した。障害者運動・障害学にある「障害者は病人ではない」といった主張や「社会モデル」という標語をどう捉えるのか、これらを確認し考察し社会福祉学・社会科学に返していく作業でもあった。

研究成果の概要(英文)： We received several offers for the donation of documents, assembled, organized, and catalogued related documents, and published bibliographic information and other materials on our website. We transcribed and edited 125 interviews comprising roughly 300 hours of recordings and made each of the resulting texts publicly available (www.arsvi.com/a/arc.htm#i). Books by the lead researcher: People with an Illness or Disability in the Postwar Period: A Sketch of the History of the Politics of Life (Seidosha, 2018), Connecting Going and Coming Back: In & From - 50 Years of Fukushima (Aoki Chihoko et al., 2019, Seikatsushoin), Toward Freedom with Weakness: Self-determination, Nursing Care, and Technologies of Life and Death (Revised and Expanded).

研究分野：社会学

キーワード：社会運動史 患者運動 障害者運動 アーカイヴィング ライフヒストリー 障害者政策 医療社会学 障害学

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

これから 10 年も経てば証言がまったく得られなくなるだろう時期から始まり、現在に至る、障害や病に関わるこの国での社会運動についての研究の重要性は認識されており、とくに 1970 年代以降の身体障害者の運動についての研究は幾らかなさされるようになってきた。だがなお広大な未踏の部分が残されており、さらに考察すべき部分を多く残している。そしてその手前で、より広い範囲の人々の利用に資するための資料・情報の収集・整理・発信を行う必要がある。

新たなインタビュー調査とその記録、その公表も重要である。ただ満遍なく全てを集めるのはもはや不可能だ。重要と考えられる部分に当たり、その検証から新たに調査すべき場所を見つける。その繰り返しの作業を速く進める必要がある。調査・研究を効果的に遂行できる体制を組み込み、個々の研究を随時まとめながら、個々に独立しているかに思われる事象の連関を確かめて行って、この時代の全体像を描く必要と有効性がある。それがこの計画が実現するなら可能であると考えた。

2. 研究の目的

人は有限の身体・生命に区切られ、他者と隔てられる。そこに連帯や支配も生じる。人々は、とくにその身体、病・障害と呼ばれるもの、性的差異、...に関わり、とくにこの国の約 100 年、何を与えられ、何から遠ざけられたか。何を求めたか。この時代を生きてきた人たちの生・身体に関わる記録を集め、整理し、接近可能にする。そこからこの時代・社会に何があったのか、この私たちの時代・社会は何であったのかを総覧・総括し、この先、何を避けて何をどう求めていったらよいかを探る。

既にあるものも散逸しつつある。そして生きていた人には聞けない。であるのに、研究者が日々集め記録したその一部を論文や著書にするだけではまったく間に合わないし、もったいない。文章・文書、画像、写真、録音データ等、「もと」を集め、残し、公開する。その仕組みを作る。各種数値の変遷などの量的データについても同様である。それは解釈の妥当性を他の人たちが確かめるため、別の解釈の可能性を開くためにも有効である。

だから本研究は、研究を可能にするための研究でもある。残されている時間を考慮するから基盤形成に重点を置く。そして継続性が決定的に重要である。仕組みを確立し一定のまとまりを作るのに 10 年はかかると考えるが、本研究はその前半の 5 年間行われる。私たちはそれを可能にする恒常的な場所・組織・人を有している。著作権等を尊重しつつ公開を進めていける仕組みを見出す。本研究では生命・生存から発し、各地にある企てと分業・連携し、この国での調査データ全般のアーカイブの拠点形成に繋げ、その試みを近隣諸地域に伝える。

その具体的な企画を 4 つあげる。

結核・ハンセン病等の収容施設が批判の対象とされつつ生活のための砦であったことがある中での運動。

社会・政治を加害の原因として糾弾しつつ自らの内にも対立や困難を必然的に抱えてしまった公害・薬害に関わる運動。

医療福祉政策の狭間に置かれる中で自らの位置を得、生活を獲得しようとしてなされてきた「難病」を巡る運動。

すべてに関わりつつ障害と病の位置の転換を主張して 1970 年前後に新たに現れた運動、それが起こした波紋。そして それらを経て世界に共通する現況を診断し、これからを展望する。

3. 研究の方法

研究代表者・分担者他は、多年の研究・社会活動から既に多くの組織・人との繋がりを得て研究を進め、成果を出してきた。それに関心を共有し時間と意欲をもって研究を進めている大学院生や修士等が連繋し、調査研究に当たる。資料室がありスタッフを擁する研究機関(グローバル COE を引き継ぐ生存学研究所)が日常的な活動を支える。

この体制のもと、これまでの蓄積に加え、散逸しつつある資料を収集・整理・公開する。関係者への聞き取り(一部は公開インタビュー)を行い、記録をウェブサイトにおいて公開する(文字、一部については動画)。それらに詳細な註を付した上で書籍化していく。基礎情報を踏まえ考察を進め、研究書を年 2 冊以上出す。韓国、中国、英国他の研究者と連携し、運動史を比較研究し、成果を国際的に発信する。

4. 研究成果

複数の資料贈与の申し出も受け、関係する資料を収集・整理し配架し、ウェブサイトに書誌情報他を掲載した。

125 のインタビューの記録約 300 時間を文字化し編集作業を加え、各々の全文を公開した <http://www.arsvi.com/a/arc.htm#i>

本主題と直接に関係する研究代表者の書籍として以下の 4 冊を刊行した。

- ・『不如意の身体 病障害とある社会』(2018、青土社)
- ・『病者障害者の戦後 生政治史点描』(2018、青土社)
- ・『行き還り繋ぐ 障害者運動於 & 発福島の 50 年』(青木千帆子他、2019、生活書院)
- ・『弱くある自由へ 自己決定・介護・生死の技術 増補新版』(2020、青土社)

学問の意義の一つは記録することにある。この研究の3年の間にも毎年数人の運動家が亡くなった。自らを文字にして公けにできる人は少ない。それを聞いて記録した。もう一つ、この研究は人々に有益なものであろうとした。人々がどのように自らとその身体を了解し、技術を使い、政治に働きかけ、組織や人を使っていくかを見出すために、その経験を記録し公開した。同時に理論的にも貢献した。本研究は、「医療化」「専門家支配」といった言葉で何がどこまで言えるのかを吟味した。障害者運動・障害学にある「障害者は病人ではない」といった主張や「社会モデル」という標語をどう捉えるのか、これらを確認し考察し社会福祉学そして社会科学に返していく作業でもあった。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計109件（うち査読付論文 5件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 10件）

| | |
|---------------------------------------|----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 3 |
| 2. 論文標題 生存学研究センターによるアーカイヴィング | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 立命館生存学研究 | 6. 最初と最後の頁 9 - 15 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 立岩真也・天田城介 | 4. 巻 3285 |
| 2. 論文標題 病・障害から社会を描く 『不如意の身体』『病者障害者の戦後』青土社）刊行を機に | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 週刊読書人 | 6. 最初と最後の頁 1-2 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也・熊谷晋一郎 | 4. 巻 47-9 |
| 2. 論文標題 「痛いのは困る」から問う障害と社会 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 221-229 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 47-10 |
| 2. 論文標題 高橋修・上&話を残すこと 『弱くある自由へ』第二版に・1 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 222-237 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 47-12 |
| 2. 論文標題 高橋修・中 『弱くある自由へ』第二版に・2 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 206-221 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 47-13 |
| 2. 論文標題 高橋修・下 『弱くある自由へ』第二版に・3 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 215-231 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 47-13 |
| 2. 論文標題 なぜ書いたか、なぜ新版か 『弱くある自由へ』第二版に・結 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 215-231 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 163 |
| 2. 論文標題 解説：追悼・筋ジス病棟を出て暮らす 古込和宏さんのこと | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 季刊福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 128-129 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 123 |
| 2. 論文標題 おもしろくなくても書く 何がおもしろうて読むか書くか 第8回 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 ちいさい・おおきい・よわい・つよい | 6. 最初と最後の頁 111-114 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 124 |
| 2. 論文標題 遺したものを記録する 何がおもしろうて読むか書くか 第9回 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 ちいさい・おおきい・よわい・つよい | 6. 最初と最後の頁 111-114 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 125 |
| 2. 論文標題 記録をつなげる広げる 何がおもしろうて読むか書くか 第10回 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 ちいさい・おおきい・よわい・つよい | 6. 最初と最後の頁 111-114 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 126 |
| 2. 論文標題 身体×社会アーカイブ 何がおもしろうて読むか書くか 第11回 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 ちいさい・おおきい・よわい・つよい | 6. 最初と最後の頁 111-114 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 164 |
| 2. 論文標題 続・殺害された<国際障害者年の父> - マンスール・ラシッド・キヒア 残された家族と帰還 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 季刊福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 86-87 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 165 |
| 2. 論文標題 障害者権利条約の日本への事前質問項目 国際的な人権の取り組みの役割 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 季刊福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 90-91 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 166 |
| 2. 論文標題 障害学国際セミナー2019 「全員のためのインクルーシブな社会」(武漢) | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 季刊福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 104-105 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 深田耕一郎 | 4. 巻 38 |
| 2. 論文標題 援助関係・再考 障害者運動の友敵理論が求めたもの | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 立教社会福祉研究 | 6. 最初と最後の頁 15-29 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 深田耕一郎 | 4. 巻 9 |
| 2. 論文標題 ふたり芸、あるいは他者の力をかりて自分を表現するという事 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 支援 | 6. 最初と最後の頁 35-54 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 深田耕一郎 | 4. 巻 164 |
| 2. 論文標題 介護 ふたつの身体がまじわるころ | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 季刊福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 8-18 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 466 |
| 2. 論文標題 障害・文化・よもやま話14 戦争と障害者7 療養所の中の精神病室(後編) | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 すべての人の社会 Society for All | 6. 最初と最後の頁 16 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 468 |
| 2. 論文標題 障害・文化・よもやま話15 戦争と障害者8 寄り道編(戦争史跡紹介) | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 すべての人の社会 Society for All | 6. 最初と最後の頁 16 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 470 |
| 2. 論文標題 障害・文化・よもやま話15 戦争と障害者9 「飢え」に苦しむ患者たち(その1) | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 すべての人の社会 Society for All | 6. 最初と最後の頁 16 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹・杉田俊介 | 4. 巻 3309 |
| 2. 論文標題 生きづらい「いま」を生きゆくために 『どうして、もっと怒らないの?』(現代書館)刊行を機に | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 週刊読書人 | 6. 最初と最後の頁 1-2 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 472 |
| 2. 論文標題 障害・文化・よもやま話16 戦争と障害者10 「飢え」に苦しむ患者たち(その2) | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 すべての人の社会 Society for All | 6. 最初と最後の頁 16 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 20191107 |
| 2. 論文標題 障害者が生きることの説得力なんていない | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 WEZZY 現代を思案する正解のないWEBマガジン | 6. 最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 474 |
| 2. 論文標題 障害・文化・よもやま話17 「優生思想」に悩んだ障害者たち | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 すべての人の社会 Society for All | 6. 最初と最後の頁 16 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 146 |
| 2. 論文標題 『第7回 心のアート展』を終えて | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 季刊東京精神科病院協会誌 | 6. 最初と最後の頁 21-22 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 476 |
| 2. 論文標題 障害・文化・よもやま話18 「優生思想」に悩んだ障害者たち 「子宮摘出」を詠んだ歌 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 すべての人の社会 Society for All | 6. 最初と最後の頁 16 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 7 |
| 2. 論文標題 生きるための絵 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 国立ハンセン病資料館研究紀要 | 6. 最初と最後の頁 73-88 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 廣野俊輔 | 4. 巻 12 |
| 2. 論文標題 東京青い芝の会による自立生活運動の背景 活動の再評価にむけた手がかりとして | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 福祉社会科学 | 6. 最初と最後の頁 11-28 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 田中恵美子 | 4. 巻 60-3 |
| 2. 論文標題 障害児・者福祉部門 (2018年度学界回顧と展望) | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 社会福祉学 | 6. 最初と最後の頁 167-178 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 田中恵美子 | 4. 巻 166 |
| 2. 論文標題 障がいを含みとして 近藤秀夫という生き方 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 季刊福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 148-159 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 9 |
| 2. 論文標題 関係性をずらし、つなぎかえるものとしての「アート」 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 支援 | 6. 最初と最後の頁 219 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 60-4 |
| 2. 論文標題 書評：麦倉泰子『施設とは何か ライフストーリーから読み解く障害とケア』 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 社会福祉学 | 6. 最初と最後の頁 106-109 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 山下幸子 | 4. 巻 16 |
| 2. 論文標題 介護サービスの制度化をめぐる障害者たちの運動 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 福祉社会学研究 | 6. 最初と最後の頁 135-153 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 山下幸子 | 4. 巻 60-4 |
| 2. 論文標題 重症心身障害者の地域での生活と意思決定支援 生活支援と意思決定支援の構造に着目して | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 社会福祉学 | 6. 最初と最後の頁 42-55 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 山下幸子 | 4. 巻 54 |
| 2. 論文標題 重症心身障害者の地域生活支援はどのように行われてきたか 支援キーパーソンの機能に焦点化して | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 淑徳大学研究紀要 (総合福祉学部・コミュニティ政策学部) | 6. 最初と最後の頁 25-41 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-6 |
| 2. 論文標題 榊原賢二郎『社会的包摂と身体』 連載・144 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 232-245 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-8 |
| 2. 論文標題 石川左門達ノありのまま舎 連載・145 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 230-245 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-10 |
| 2. 論文標題 埼玉と金沢で 連載・146 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 222-237 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-11 |
| 2. 論文標題 七〇年体制へ・上 連載・147 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 221-237 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-12 |
| 2. 論文標題 七〇年体制へ・下 連載・148 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 204-229 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-13 |
| 2. 論文標題 非能力の取り扱い・1 連載・149 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 224-237 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-15 |
| 2. 論文標題 『不如意の身体』に加えた部分 連載・150 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 220-237 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-17 |
| 2. 論文標題 非能力の取り扱い・2 連載・151 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 214-229 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-18 |
| 2. 論文標題 『病者障害者の戦後 生政治史点描』 連載・152 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 216-229 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 47-1 |
| 2. 論文標題 最終回 連載・153 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 299-309 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 14 |
| 2. 論文標題 書評：榊原賢二郎著『社会的包摂と身体 障害者差別禁止法制後の障害定義と異別処遇を巡って』 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 障害学研究 | 6. 最初と最後の頁 296-307 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 14 |
| 2. 論文標題 合理的配慮 起源、展開、射程 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 障害学研究 | 6. 最初と最後の頁 96-109 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 159 |
| 2. 論文標題 障害者権利条約中華民国（台湾）初回報告総括所見（中） | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 154-160 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 160 |
| 2. 論文標題 障害者権利条約中華民国（台湾）初回報告総括所見（下） | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 147-152 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 161 |
| 2. 論文標題 障害学国際セミナー2018 台湾で「遊び」を論じる | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 112-113 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 10 |
| 2. 論文標題 Sagamihara Attack and Challenges of Community-Living | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 Ars Vivendi Journal | 6. 最初と最後の頁 2-7 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 162 |
| 2. 論文標題 障害者権利条約日本初回審査（2020年） パラレルレポートとロビーイング（事前質問事項作成） | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 88-89 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 1 |
| 2. 論文標題 台湾と法的能力（障害者権利条約第12条） | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 アジア諸国における障害者の法的能力 | 6. 最初と最後の頁 31-42 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 廣野俊輔 | 4. 巻 27 |
| 2. 論文標題 書評 埋橋孝文・同志社大学社会福祉教育・研究支援センター『貧困と生活困窮者支援 ソーシャルワークの新展開』（2018年，法律文化社） | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 同志社大学社会福祉教育・研究支援センター ニュースレター | 6. 最初と最後の頁 19-20 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 廣野俊輔 | 4. 巻 11 |
| 2. 論文標題 書評 古屋龍太『精神障害者の地域移行 退院環境調整ガイドラインと病院・地域統合型包括的連携クリニカルパス』中央法規，2015年 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 福祉社会科学 | 6. 最初と最後の頁 53-56 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 深田耕一郎・中西正司・堤修三・岡部耕典 | 4. 巻 13 |
| 2. 論文標題 介護保険とどう向き合っていくか 障害学からの提言 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 障害学研究 | 6. 最初と最後の頁 8-36 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 山下幸子 | 4. 巻 13 |
| 2. 論文標題 障害者の自立生活保障に向けた大阪青い芝の会の運動展開過程 1970年代後半から1980年代末を中心に | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 障害学研究 | 6. 最初と最後の頁 221-247 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 156 |
| 2. 論文標題 障害のある母親として地域で暮らす 語りから読み解く身体障害のある女性の「生きづらさ」(2) | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 文学論叢 | 6. 最初と最後の頁 25-47 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 1 |
| 2. 論文標題 「障害/障害者」はどのように生み出されるのか | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 「あなた」と「わたし」: うちと外をへだてる知 | 6. 最初と最後の頁 153-173 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 10 |
| 2. 論文標題 書評：安藤究著『祖父母であること 戦後日本の人口・家族変動のなかで』 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 東海社会学会年報 | 6. 最初と最後の頁 183-186 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 11 |
| 2. 論文標題 Introduction to Featured Articles: "Disabled Women and Sexuality" | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 Ars Vivendi Journal | 6. 最初と最後の頁 24-26 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 8 |
| 2. 論文標題 支援の現場を訪ねて 愛知TRY実行委員会(愛知県) 楽しみながら街へそして人のなかへ | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 支援 | 6. 最初と最後の頁 86-91 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 野崎泰伸 | 4. 巻 1 |
| 2. 論文標題 被告の思想と倫理学との「共犯」関係 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 季刊しずく | 6. 最初と最後の頁 3-4 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 野崎泰伸 | 4. 巻 1 |
| 2. 論文標題 私の履歴書 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 季刊しづく | 6. 最初と最後の頁 19-20 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 野崎泰伸 | 4. 巻 2 |
| 2. 論文標題 「自己責任」という誤謬 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 季刊しづく | 6. 最初と最後の頁 10-11 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 野崎泰伸 | 4. 巻 3 |
| 2. 論文標題 パラリンピックと能力主義を考える前に 障害と(無)能力について | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 季刊しづく | 6. 最初と最後の頁 6-7 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 野崎泰伸 | 4. 巻 496 |
| 2. 論文標題 「障害児と不登校、問題の根は同じでは」説 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 不登校新聞 | 6. 最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 田中恵美子 | 4. 巻 14 |
| 2. 論文標題 「自立生活の多様性」試論 重症心身障害者の事例を通して | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 障害学研究 | 6. 最初と最後の頁 36-53 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 161 |
| 2. 論文標題 日本文学に描かれた障害者像 「がんばる健気な障害者」はどこから来たのか? | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 福祉労働 | 6. 最初と最後の頁 22-35 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 田中耕一郎 | 4. 巻 14 |
| 2. 論文標題 障害学は知的障害をどのように向き合えるのか 他者化への抗いのために | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 障害学研究 | 6. 最初と最後の頁 105-119 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 深田耕一郎 | 4. 巻 44 |
| 2. 論文標題 「路上福祉の想像力 カンパ・ピラまき・ボランティアの意味論」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『社会分析』 | 6. 最初と最後の頁 31-60 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 深田耕一郎 | 4. 巻 13 |
| 2. 論文標題 「荒木義昭・オーラルヒストリー 無免許運転68,000キロが意味するもの」 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 『障害学研究』 | 6. 最初と最後の頁 259-286 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 29-1 |
| 2. 論文標題 「障害のある人と家族をめぐる研究動向と課題」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『家族社会学研究』 | 6. 最初と最後の頁 82-90 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 土屋葉 | 4. 巻 155 |
| 2. 論文標題 「『障害女性であるゆえに、悩みはつきない』 語りから読み解く障害のある女性の『生きづらさ』(1)」 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 『文学論叢』 | 6. 最初と最後の頁 1-22 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 161 |
| 2. 論文標題 「相模原障害者殺傷事件 海外からの声と障害者権利条約」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『ACADEMIA』 | 6. 最初と最後の頁 48-50 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 37-6 |
| 2. 論文標題 「国際的障害者組織とSDGs 国際障害同盟の取り組み」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『ノーマライゼーション』 | 6. 最初と最後の頁 24-25 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 155 |
| 2. 論文標題 「台湾 (中華民国) の障害者権利条約審査」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『福祉労働』 | 6. 最初と最後の頁 100-101 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 37-6 (447) |
| 2. 論文標題 「障害者権利委員会 その構成と役割」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『すべての人の社会』 | 6. 最初と最後の頁 4-5 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 156 |
| 2. 論文標題 「台湾の障害者権利条約審査 パラレルレポートとワークショップ」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『福祉労働』 | 6. 最初と最後の頁 108-109 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 長瀬修 | 4. 巻 157 |
| 2. 論文標題 「台湾の建設的対話と総括所見障害者権利条約」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『福祉労働』 | 6. 最初と最後の頁 110-111 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 山下幸子 | 4. 巻 1695 |
| 2. 論文標題 「障害福祉サービスの概要と支給決定について 『介護給付費等に係る支給決定事務等について(事務処理要領)』を用いた解説を中心に」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『賃金と社会保障』 | 6. 最初と最後の頁 25-41 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 山下幸子 | 4. 巻 52 |
| 2. 論文標題 「(研究ノート) 障害者の意思決定支援に関する施策及び議論の動向」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『淑徳大学紀要(総合福祉学部・コミュニティ政策学部)』 | 6. 最初と最後の頁 147-161 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 小林敏昭、山下幸子、高橋淳 | 4. 巻 7 |
| 2. 論文標題 「ロングインタビュー 『そよ風のように街に出よう』の三八年 障害者問題の根底を問い続けて 副編集長小林敏昭さんに聞く」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『支援』 | 6. 最初と最後の頁 200-227 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 廣野俊輔 | 4. 巻 9 |
| 2. 論文標題 「1950年代から1960年代における障害当事者の声 本人からみた在宅生活と入所施設」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『福祉社会科学』 | 6. 最初と最後の頁 1-19 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 野崎泰伸 | 4. 巻 86 |
| 2. 論文標題 「行為における自由意志と責任 相模原事件に関する河合幹雄氏の諸論を批判的に検証する」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『精神医療』 | 6. 最初と最後の頁 45-52 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 野崎泰伸 | 4. 巻 961 |
| 2. 論文標題 「私たちは阪神・淡路大震災における被災障害者支援の教訓を生かしているのか」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『歴史学研究』 | 6. 最初と最後の頁 22-25 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 45-8 |
| 2. 論文標題 「憲法の断層 障害者運動と日本国憲法についての研究ノート」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 136-149 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 9 |
| 2. 論文標題 「『一階六号室』の修羅場 『さようならCP』が映したもの」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『ドキュメンタリーマガジンneoneo』 | 6. 最初と最後の頁 30-33 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 巻 51-10 |
| 2. 論文標題 「想像力と創造力 『自己表現』が生まれるとき」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『作業療法ジャーナル』 | 6. 最初と最後の頁 30-40 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|--------------------|
| 1. 著者名 岡部耕典 | 4. 巻 353 |
| 2. 論文標題 「施設の建て替え問題から考える 重度知的障害者が自立して地域で生活すること、それを実現する支援とは」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『ヒューマンライツ』 | 6. 最初と最後の頁 8-12 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 岡部耕典 | 4. 巻 1694 |
| 2. 論文標題 「津久井やまゆり園再生基本構想と重度知的障害者自立生活支援の課題」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『賃金と社会保障』 | 6. 最初と最後の頁 4-12 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-7 |
| 2. 論文標題 「生の現代のために・20 連載・132」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 16-28 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-8 |
| 2. 論文標題 「高野岳志 / 以前 生の現代のために・21 連載・133」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 31 |
| 2. 論文標題 「『精神病院体制の終わり』書評へのリプライ」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『解放社会学研究』 | 6. 最初と最後の頁 110-118 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-12 |
| 2. 論文標題 「高野岳志 生の現代のために・22 連載・134」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 16-28 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-14 |
| 2. 論文標題 「福嶋あき江 生の現代のために・23 連載・135」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 3-2 |
| 2. 論文標題 「高額薬価問題の手前に立ち戻って考えること」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『Cancer Board Square』 | 6. 最初と最後の頁 81-85 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-15 |
| 2. 論文標題 「福嶋あき江 / 虹の会・2 生の現代のために・24 連載・136」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 60-1 |
| 2. 論文標題 「引くべきところからは引くこと(再度)、他」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『病院・地域精神医学』 | 6. 最初と最後の頁 24-27 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-18 |
| 2. 論文標題 「『障害 / 社会』準備の終わりから3 連載・137」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 91 |
| 2. 論文標題 「もらったものについて・17」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『そよ風のように街に出よう』 | 6. 最初と最後の頁 60-67 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-19 |
| 2. 論文標題 「どこから分け入るか 連載・138」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-20 |
| 2. 論文標題 「不如意なのに / だから語ること 連載・139」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 45-22 |
| 2. 論文標題 「星加良司『障害とは何か』の1 連載・140」 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-1 |
| 2. 論文標題 「星加良司『障害とは何か』の2 連載・141」 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-2 |
| 2. 論文標題 「社会科学する(星加良司『障害とは何か』の3) 連載・142」 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 8-21 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 荻上チキ・立岩真也・岸政彦 | 4. 巻 46-2 |
| 2. 論文標題 「事実への信仰 ディテールで現実に抵抗する」 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 100-120 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 巻 46-5 |
| 2. 論文標題 「労働の場の編成等：星加良司『障害とは何か』の4 連載・143」 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 『現代思想』 | 6. 最初と最後の頁 215-229 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

〔学会発表〕 計55件（うち招待講演 24件 / うち国際学会 20件）

| |
|-------------------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 紋切型を疑うことから始まる |
| 3. 学会等名 日本保育学会第72回大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---------------------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 生政治史点描 戦後・国立療養所とその周辺 |
| 3. 学会等名 福祉社会学会第17回大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 There may be Asian and Universal Perspective(s) |
| 3. 学会等名 East Asia Disability Studies Forum 2019 (国際学会) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 病者障害者の戦後 |
| 3. 学会等名 筋ジスの自立生活とは？ 筋ジス病棟から自立生活へ（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 動かなかったものを動かす |
| 3. 学会等名 第28回全国自立生活センター協議会協議員総会・全国セミナー（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 ベーシックインカムについて 現況でこれを語るのであれば |
| 3. 学会等名 政策研究ネットワーク「なら・未来」, 生活保障プロジェクト（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也・宇野邦一 |
| 2. 発表標題 国家に抗する社会を再構築する手立て |
| 3. 学会等名 学園坂スタジオ・思想ゼミナール「政治・身体・自己 問いの移動」（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 そろそろ始めていること・2 |
| 3. 学会等名 往き還り繋ぐ 福島障害者運動史本刊行も機してアーカイヴィング公開シンポジウム第2回 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 廣野俊輔・青木千帆子・瀬山紀子・立岩真也・田中恵美子 |
| 2. 発表標題 往き還り繋ぐ |
| 3. 学会等名 往き還り繋ぐ 福島障害者運動史本刊行も機してアーカイヴィング公開シンポジウム第2回 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 どこに立ち何を言い何をなすか |
| 3. 学会等名 筋ジス病棟の未来を考えるプロジェクト始動，第8回DPI障害者政策討論集会分科会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|-----------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 安楽死尊厳死の倫理 |
| 3. 学会等名 日本生命倫理学会大会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---------------------------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 今般どこから何を話すのがよいだろう |
| 3. 学会等名 日本ベーシックインカム学会第2回年次大会(招待講演) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 穴戸大裕・立岩真也 |
| 2. 発表標題 穴戸監督に聞く |
| 3. 学会等名 「地域で暮らす」を知る、考える、広げる 重度知的障害と呼ばれる人たちと仲間の実践から |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 実際には余っておりその処理に苦労している |
| 3. 学会等名 LITALICO研究所 OPEN LAB, 第8回 「生きる」を誰が決めるのか? 生命倫理と医療・経済(招待講演) |
| 4. 発表年 2020年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 Self-Advocacy and implementation of the CRPD in Japan |
| 3. 学会等名 Europe in Action 2019(国際学会) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 Japan's experience: Advocacy role of persons with disabilities and the civil society regarding CRPD through the case of Japan Disability Forum |
| 3. 学会等名 The Third ASEM High-level Meeting on Disability Cooperation (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 International Cooperation to Implement the CRPD and organizations of persons with disabilities |
| 3. 学会等名 2019 Think Tank Forum on Disability Issues under the Belt and Road Framework (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 Inclusion in Society from the CRPD Perspective |
| 3. 学会等名 East Asia Disability Studies Forum 2019 (国際学会) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 Disability, Diversity, Inclusion -Convention on the Rights of Persons with Disabilities |
| 3. 学会等名 17th Asia Pacific Conference, Center for Inclusive Leadership Special Session (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 深田耕一郎 |
| 2. 発表標題 共生社会 における人間の尊厳 障害者の自立生活の現場から |
| 3. 学会等名 関東社会学会研究例会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 深田耕一郎 |
| 2. 発表標題 差異こそはすべて 差別解消法時代における障害者運動の共生戦略 |
| 3. 学会等名 日本社会学理論学会研究例会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 荒井裕樹 |
| 2. 発表標題 生きるための絵 |
| 3. 学会等名 国立ハンセン病資料館2019年度春季企画展「キャンパスに集う～菊池恵楓園・金陽会絵画展 "生きるため、描き続けた。"」 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 荒井裕樹 |
| 2. 発表標題 ともに生きるための問題提起 現在の『闘争（ふれあい）』はどこにある？」 |
| 3. 学会等名 『どうして、もっと怒らないの？ 生きづらい「いま」を生き延びる術は 障害者運動が教えてくれる』（現代書館）刊行記念講演会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 山下幸子 |
| 2. 発表標題 重症心身障害者の地域生活支援におけるキーパーソンの機能 |
| 3. 学会等名 日本社会福祉学会第67回秋季大会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 On "Unhappy" vs. "No, We are Happy" |
| 3. 学会等名 East Asia Disability Studies Forum 2018 (国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 Why disability studies? :An East Asian Perspective |
| 3. 学会等名 East Asia Disability Studies Forum 2018 (招待講演)(国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---------------------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 日本の精神障害者福祉政策について |
| 3. 学会等名 障害者政策博覧会(招待講演)(国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---------------------------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 韓国障害学会の皆さんへ 私たちの経験、そしてこれから |
| 3. 学会等名 韓国障害学会大会（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---------------------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 障害学とリハビリテーション学との対話、に |
| 3. 学会等名 障害学会第15回大会 |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 立命館大学生存学研究センターによるアーカイヴィング |
| 3. 学会等名 公開シンポジウム「マイノリティ・アーカイブズの構築・研究・発信」 |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 早川一光の後で |
| 3. 学会等名 医師早川一光を語る会 西陣の医療から総合人間学へ（招待講演） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 長い停滞を脱する |
| 3. 学会等名 第33回国際障害者年連続シンポジウム・筋ジス病棟と地域生活の今とこれから（招待講演） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--------------------------------|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 「おかしくないですか?」、に |
| 3. 学会等名 安楽死のリアル 一つではない「良い死」 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 相模原事件から考える |
| 3. 学会等名 徳島県立人権教育啓発推進センター・人権教育啓発リーダー養成講座（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 障害と多文化主義 |
| 3. 学会等名 テグカトリック大学多文化研究院・順天郷大学特殊児童教育研究所共同主催2018国際学会「多文化時代の相互文化主義観点 体系と生活世界」（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 相模原事件と障害者の地域生活 |
| 3. 学会等名 国際育成会連盟世界会議「ヘイトから守る」分科会(国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 Life before and after the CRPD in Japan and Asia |
| 3. 学会等名 Conference on Disability, SOGIE and Equality in Asia(国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 Article 30 of the CRPD, luxury or meaning of life? Development of right to cultural life, recreation, leisure and sport in international human rights instruments |
| 3. 学会等名 East Asia Disability Studies Forum 2018(国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 The Impacts of CRPD and Diversified Residence in Different Countries: Sagami-hara Killing and Challenges of Community-Living-the case of Japan |
| 3. 学会等名 International Seminar on Multi-Community Living for People with Disabilities in 2018(招待講演)(国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 Disability Policy and Civil Society/DPOs in Japan through the CRPD Process: Japan Disability Forum and Policy Commission |
| 3. 学会等名 Conference on Multi-Disciplinary Research of Disability Policy in China (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 長瀬修 |
| 2. 発表標題 障害者権利委員会 報告制度 |
| 3. 学会等名 多様性の経済学 (REDDY) 公開講座、障害者権利条約の実施 批准後の日本の課題 |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 山下幸子 |
| 2. 発表標題 障害者本人を中心に、かつ本人と支援者たちとの共同により機能する支援の構造 ある重症心身障害者の地域生活から |
| 3. 学会等名 日本社会福祉学会第66回秋季大会 |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 土屋葉、時岡新、河口尚子、後藤悠里、伊藤葉子 |
| 2. 発表標題 視覚障害のある女性の生きづらさ 仕事・性・生殖をめぐる |
| 3. 学会等名 障害学会第15回大会 |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 野崎泰伸 |
| 2. 発表標題 「障害があることを不幸にしない」経済システムとは何か |
| 3. 学会等名 日本医学哲学・倫理学会公開講座：障害のなかで生きること 「障害があることは不幸」なのか |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 渡辺克典、土屋葉、河口尚子、後藤悠里、時岡新、伊藤葉子、伊藤綾香、伊東香純 |
| 2. 発表標題 「障害のある女性の生きづらさ」 |
| 3. 学会等名 公開シンポジウム「研究者のライフ・イベントとワーク・ライフ・バランス」2017年度人間科学研究所年次総会 |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 土屋葉 |
| 2. 発表標題 「不自由な自由 を聴くために対話をかさね、言葉を尽くすこと」時岡新 『不自由な自由 を暮らす ある全身性障害者の自立生活』 |
| 3. 学会等名 書評セッション |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 後藤悠里、土屋葉、渡辺克典、河口尚子、時岡新 |
| 2. 発表標題 「障害のある女性が経験する「生きづらさ」と「交差性」 精神に障害のある女性の生活史に着目して」 |
| 3. 学会等名 第90回日本社会学会大会 |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 渡辺克典、土屋葉、河口尚子、後藤悠里、時岡新、伊藤綾香 |
| 2. 発表標題 「障害女性研究における交差性アプローチ」 |
| 3. 学会等名 第90回日本社会学会大会 |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 土屋葉、渡辺克典、後藤悠里、白井久実子、瀬山紀子 |
| 2. 発表標題 「障害のある女性の生きづらさ(1) 医療・介助場面に焦点化して」 |
| 3. 学会等名 障害学会第14回大会 |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 廣野俊輔 |
| 2. 発表標題 「脳性マヒ者による自立生活運動の生成と特徴 東京青い芝を事例として」 |
| 3. 学会等名 障害学研究会（九州・沖縄部会） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 「道筋を何度も作ること 7.26殺傷事件後」 |
| 3. 学会等名 日本社会福祉学中部地域ブロック部会主催2017年度春の研究例会（招待講演） |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 「障害は近代を保つ部品である、が」 |
| 3. 学会等名 The 8th East Asia Disability Studies Forum (EDSF) 2017 (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 立岩真也 |
| 2. 発表標題 「考究と協力の方向を展望する」 |
| 3. 学会等名 The 8th East Asia Disability Studies Forum (EDSF) 2017 (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 Hasegawa, Yui; Masuda, Hideaki; Nishida, Miki; Kirihara, Naoyuki; Kawaguchi, Yumiko; Tateiwa, Shinya |
| 2. 発表標題 "Achieving Independent Lives for People with ALS Connected to Artificial Respirators through the Process of Accepting Care from Non-Family Members" |
| 3. 学会等名 The 28th International Symposium on ALS/MND (国際学会) |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 Tateiwa, Shinya |
| 2. 発表標題 PA (Personal Assistance): Acquiring Public Expense and Seeking Self Management..... |
| 3. 学会等名 Conference on Multi-Disciplinary Research of Disability Policy in China (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年 2017年 |

〔図書〕 計23件

| | |
|--------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 青木千帆子、瀬山紀子、立岩真也、田中恵美子、土屋 葉 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 生活書院 | 5. 総ページ数 424 |
| 3. 書名 往き還り繋ぐ | |

| | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 青土社 | 5. 総ページ数 536 |
| 3. 書名 弱くある自由へ 自己決定・介護・生死の技術 増補新版 | |

| | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 栗川治（立岩真也） | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 新潟日報事業社 | 5. 総ページ数 398 |
| 3. 書名 愛とユーモアの保育園長 栗川 清美 その実践と精神 | |

| | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名 萩原浩史（立岩真也） | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 生活書院 | 5. 総ページ数 320 |
| 3. 書名 詳論 相談支援 | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 長瀬修編 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 伏流社 | 5. 総ページ数 111 |
| 3. 書名 わかりやすい障害者権利条約 知的障害のある人の権利のために | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 Berghs, M. et al, eds (長瀬修) | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 Routledge | 5. 総ページ数 482 |
| 3. 書名 The Routledge Handbook of Disability Activism | |

| | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 渡辺克典・櫻井悟史編 (長瀬修) | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 晃洋書房 | 5. 総ページ数 100 |
| 3. 書名 知と実践のプリコラージュ | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 現代書館 | 5. 総ページ数 200 |
| 3. 書名 どうして、もっと怒らないの? 生きづらい「いま」を生き延びる術は障害者運動が教えてくれる | |

| | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名 荒井裕樹 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 筑摩書房 | 5. 総ページ数 254 |
| 3. 書名 障害者差別を問いなおす | |

| | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 著者名 山村りつ編（廣野俊輔） | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 ミネルヴァ書房 | 5. 総ページ数 236 |
| 3. 書名 入門 障害者政策 | |

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 青土社 | 5. 総ページ数 481 |
| 3. 書名 不如意の身体 病障害とある社会 | |

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 青土社 | 5. 総ページ数 519 |
| 3. 書名 病者障害者の戦後 生政治史点描 | |

| | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 立岩 真也 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 新曜社 | 5. 総ページ数 432 |
| 3. 書名 増補新版 人間の条件 そんなものない | |

| | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 若林 幹夫、立岩 真也、佐藤 俊樹 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 東京大学出版会 | 5. 総ページ数 430 |
| 3. 書名 社会が現れるとき | |

| | |
|--------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 久野研二編著（長瀬修） | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 現代書館 | 5. 総ページ数 185 |
| 3. 書名 社会の障害をみつけよう 一人ひとりが主役の障害平等研修 | |

| | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 長瀬 修、川島 聡 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 信山社出版 | 5. 総ページ数 532 |
| 3. 書名 障害者権利条約の実施 批准後の日本の課題 | |

| | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 田中総一郎・土田武史・岩永理恵・菅田隆編（深田耕一郎） | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 有斐閣 | 5. 総ページ数 400 |
| 3. 書名 戦後社会保障の証言 厚生官僚120時間オーラルヒストリー | |

| | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 奥村隆編著（深田耕一郎） | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 ミネルヴァ書房 | 5. 総ページ数 306 |
| 3. 書名 はじまりの社会学 問いつづけるためのレッスン | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 土屋葉、岩永理恵、井口高志、小田和佳、田宮遊子 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 生活書院 | 5. 総ページ数 264 |
| 3. 書名 『被災経験の聴きとりから考える 東日本大震災後の日常生活と公的支援』 | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 発行年 2017年 |
| 2. 出版社 Kyoto Books | 5. 総ページ数 353 |
| 3. 書名 『リハビリテーション / 批判 多田富雄 / 上田敏 / ...』 | |

| | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 立岩真也 | 4. 発行年 2017年 |
| 2. 出版社 Kyoto Books | 5. 総ページ数 431 |
| 3. 書名 『生死の語り行い・2 私の良い死を見つめる本 etc.』 | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 白井佳夫、鈴木志郎康、最首悟、深田耕一郎、蓮實重彦、山根貞男、鈴木一誌、岡田秀則、浦辻宏昌 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 新宿書房 | 5. 総ページ数 411 |
| 3. 書名 そっちやない、こっちや：映画監督・柳澤壽男の世界 | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 太田順一郎、井原裕、平田豊明、中島直、野崎泰伸、松永真純、桐原尚之、富田三樹生、熊谷晋一郎、大塚淳子 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 批評社 | 5. 総ページ数 176 |
| 3. 書名 『相模原事件が私たちに問うもの』 | |

〔産業財産権〕

〔その他〕

| |
|--|
| <p> 病者障害者運動研究 http://www.arsvi.com/d/hsm.htm arsvi.com http://www.arsvi.com 病者障害者運動史研究 http://www.arsvi.com/d/hsm.htm arsvi.com http://www.arsvi.com/ 優生（日本）2018 http://www.arsvi.com/d/eg-j2018.htm 雑誌 http://www.arsvi.com/m/index.htm 本 http://www.arsvi.com/b/index.htm </p> |
|--|

6. 研究組織

| | 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 |
|-------|---|---|----|
| 研究分担者 | 田中 耕一郎 (Tanaka Koichiro) (00295940) | 北星学園大学・社会福祉学部・教授 (30106) | |
| 研究分担者 | 田中 恵美子 (Tanaka Emiko) (10506736) | 東京家政大学・人文学部・准教授 (32647) | |
| 研究分担者 | 深田 耕一郎 (Fukada Koichiro) (40709474) | 女子栄養大学・栄養学部・専任講師 (32625) | |
| 研究分担者 | 土屋 葉 (Tsuchiya Yo) (60339538) | 愛知大学・文学部・教授 (33901) | |
| 研究分担者 | 長瀬 修 (Nagase Osamu) (60345139) | 立命館大学・衣笠総合研究機構・教授 (34315) | |
| 研究分担者 | 山下 幸子 (Yamashita Sachiko) (60364890) | 淑徳大学・総合福祉学部・教授 (32501) | |
| 研究分担者 | 渡辺 克典 (Watanabe Katsunori) (60509181) | 立命館大学・衣笠総合研究機構・准教授 (34315) | |
| 研究分担者 | 廣野 俊輔 (Hirono Shunsuke) (60626232) | 大分大学・福祉健康科学部・講師 (17501) | |

6. 研究組織（つづき）

| | 氏名 (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 |
|-------|--|------------------------------------|---------------|
| 研究分担者 | 天田 城介 (Amada Josuke) (70328988) | 中央大学・文学部・教授 (32641) | |
| 研究分担者 | 堀 智久 (Hori Tomohisa) (70608710) | 名寄市立大学・保健福祉学部・准教授 (20104) | |
| 研究分担者 | 岡部 耕典 (Okabe Kosuke) (90460055) | 早稲田大学・文学学術院・教授 (32689) | |
| 研究分担者 | 荒井 裕樹 (Arai Yuki) (90749847) | 二松學舎大学・文学部・准教授 (32664) | |
| 研究分担者 | 野崎 泰伸 (Nozaki Yasunobu) (80469113) | 大阪府立大学・研究推進機構・客員研究員 (24403) | |
| 研究分担者 | 杉野 昭博 (Sugino Akihiro) (30247895) | 首都大学東京・人文科学研究科・教授 (22604) | 削除：平成29年9月29日 |